





# 腰椎椎弓形成術をされる方へのスケジュール

\*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

月・日	入院～手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	4～6日目	7～10日目	10～14日目	15日目 退院
・目標	手術の必要性和内容が理解できる	手術の準備が整う	術後合併症が起きない	異常を早期発見できる。痛みのコントロールができ、身の回りのことが自分でできる。日常生活の留意点が理解できる						
・食事	制限ありません(医師の指示による) 夕食まで食べることができます	絶食です。飲物に関しては前日に麻酔科医師の指示をお伝えします。薬は麻酔科医師の指示のある方のみ内服します	絶飲食です 	朝からベットを起こして食事ができます。内服も再開します	制限はありません(医師の指示による)					
・排泄	排便を確認します		手術室で尿管を挿入します			安定した歩行できたら尿管を抜きます				
・安静度	制限はありません	車椅子かベットで手術室に行きます 	翌朝まで寝たまま過ごします。横を向くときは看護師が手伝います	コルセットを装着します						
・保清	手と足の爪を切ってください。入浴します。洗濯した肌着に着替えてください。			からだをタオルで拭きます			5日目以降にシャワー指導があります			
・治療処置検査	・リハビリがあります ・内服中の薬のチェックがあります。いつも飲んでる薬を持参してください	点滴をします。抗生剤の点滴があります。		リハビリを開始します 	ドレーンを抜きます		1、3、7、14日目に採血があります。7日目にレントゲンがあります。結果によって他にも検査が追加されることがあります。			
			痛いときは痛み止めを使うことができます							
・肺梗塞予防	パンフレットによる指導があります		間欠的空気圧迫装置を装着します	弾性ストッキングを装着し、運動による予防を行います						
・説明指導	・看護師よりオリエンテーションを行います ・手術について主治医より説明があります(ご家族の同席をお願いします)	家族の方は手術が終わるまで外の控え室で待機して下さい 主治医よりご家族の方へ結果説明があります	リハビリ継続のため転院を希望の方は早めにお知らせください。治療の進行に合わせて、医師や看護師・リハビリスタッフ・薬剤師・栄養士・医療相談員がその都度、説明に伺わせていただきます。ご家族にも説明をさせていただきますことがあります。病棟より、ご家族様へ連絡をさせていただくことがありますのでご了承ください。 ※保険等の書類の必要な方は、退院決定後1階11番窓口にご提出下さい。							

退院予定日

●準備していただくもの **すべての物に記名をお願いします**

- ・前あきの寝巻き2枚(病院で借りることもできます)
- ・T字帯 2枚(おむつの方は不要)
- ・バスタオル 2枚
- ・タオル 2～3枚
- ・運動できる服(上下のパジャマを借りることもできます)
- ・腹帯 2枚
- ・ティッシュ1箱
- ・らくのみ
- ・リハビリ用の靴(かがまなくても履ける物)
- ・コルセットの下に身につける肌着(術後3日目から必要になります)
- ・入れ歯入れ

- \*ドレーン=血抜き用の管のことです
- \*弾性ストッキング=足を適度に圧迫して血流量を増加させるための靴下です病院で用意します
- \*手術前はしっかり腰を洗って下さい

病名:

主治医:

受持ち看護師:

患者様氏名:

継続的なリハビリテーションが必要となる患者様には、当院での治療終了後、リハビリを専門的に行う病院へ転院していただくこととなります。ご不明な点は医師や看護師、医療相談員にお尋ねください。